

事例14

フィールドbingoで宝探しとドングリでキーholder作り

内容	近くの公園や校庭でフィールドbingoゲームを楽しみ、宝を発見する。 ドングリでキーholderを作る。
ねらい	・自然について、観察力を高め、感覚をとぎすまして、発見する力を養う。 ・ドングリはクマ、シカ、リス、カラスなどの大切な食料であることに気付く。
学習効果	自然観察力を身につける。
関連教科	理科
対象学年	小学校1～3年生
対象人数	約30名
場所	公園や緑が多い校庭でも可
時期	年中(季節によりbingo内容を変えます。)
進め方	<p>◎bingoゲーム(先生の応援2名)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3～4人程度のグループにわける。 2. ルールを説明。 3. カード内容を確認。探す範囲と集合場所を伝える。 4. 活動開始～終了後全員で“ふりかえり”を発表。 <p>◎ドングリキーholderづくり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子供達に事前にドングリを集めてもらう。クヌギ、マテバシイが最適。 2. ドングリは虫食いがあるため、水につけ沈んだものを使用。 3. クラフト前日にも水につけ、ヘソの部分に穴を開けやすくします。 4. ドングリの保管は、1年間でも日陰で涼しい場所に置けば割れません。 5. 当日はキリやドリルで穴を開け、ヒートンをつけてカラーヒモをつける。 6. 最後にドングリの大切さを話します。

■ ポイント	・ドングリの大切さを学ぶ。 ・グループで協力して楽しく活動する。 ・五感を使い、観察力につける。 ・自然の不思議さ、なぜだろうと思う力を持つ。 ・自分たちで集めたドングリを使用することにより、愛着を持つことができる。
■ 道具・材料	・ビンゴカード、下敷き(約20枚準備OK)、ヒートン、ヒモ、キリ、ドリル ・学校準備:ドングリ、鉛筆、シート、ゴミ袋
■ 所要時間	10分程度
■ 経費	講師料 5,000円／1回×1人 交通費 町内 無料 隣接市町 1,000円 県内 3,000円+高速代実費(使用した場合) 材料 ヒートン(クラフト用)30枚400円+ヒモ300円 計 5,700~12,700円
■ 森のせりせり 氏名・団体名	奥川 次郎



フィールドbingoのカード(手作り)



フィールドbingoのカード(大河内小学校林)



クヌギ・マテバシイのドングリ
ドングリのキーホルダー